

令和3年度

京都市立醍醐中学校

# 学校だより

第8号

令和3年9月30日 文責 林



## 今を生きる

9月も末日を迎えて、令和3年度も半分が過ぎました。月日が過ぎるのは早いものです。まさに「光陰矢の如し」です。新型コロナウイルス感染症の感染者数は少しずつですが、減少してきています。しかし、気持ちを緩めることなくもうしばらくは、感染対策の徹底が必要です。ご家庭でのご協力もお願いいたします。

今年は、長期間にわたり緊急事態宣言が発令され、学校生活をはじめさまざまな場面で制約が続いています。こうした状況で、改めて思うのは「今を生きる」ことの大切さです。時の流れを考えると「過去」「今」「未来」と分けることができます。「過去」は過ぎ去ったわけですから変えることはできません。「未来」はこれからのことなのでどうなるかはわかりません。しかし、私もそうなのですがどうしても「過去」にこだわってしまいます。「こうしておけばよかった」とか「こうするべきだった」と考えることは後悔ばかりです。変えられないことがわかっていても後悔してしまいます。翻って「未来」は、どうなるのかわからず予測が不可能です。しかし、往々にして「こうなってほしい」とか「こうしたい」と前向きに未来を考えるのではなく「こうしかならないし」とか「できるわけないし」と後ろ向きに考えてしまいがちです。ですから「こうなってほしい」とか「こうしたい」という思いが未来に実現するためには「今を生きる」ことを大切にしなければならないと痛感するのです。思い描く未来が訪れるように「今」という瞬間を大切にしたいものです。

## 「それ、本当ですか？」

ある本を読んでいるとつぎのようなできごとが載っていました。ある少年が、友達と一緒に公園でサッカーをしていました。夢中でボールを追いかけていたのですが、少年が蹴ったボールが大きく跳ね上がり、公園のフェンスを越えて隣の家の庭に入ってしまいました。すると少年の友達は、「あそこ、怖い人の家だ」「どうしよう」とあせったように言いました。責任を感じた少年は、意を決してその家の呼び鈴をならしましたが留守のようでした。仕方なくボールをそのままにして帰宅した少年は、母親に今日のできごとを話しましたが、母親は、「公園の近くに怖い人の家なんてあったかなあ」と少年に話しました。もう一度少年にその家のことをくわしく聞くと「あら、その家の人は全然怖い人じゃないよ。前、お母さんがしゃべったことがあるよ」と教えてくれました。そこで、少年は母親と一緒にボールが入った家に謝罪に訪れます。そして、実際に顔を合わせてみると「ボールを取りに来たのね」といって庭に行ってボールを持ってきてくれました。少年は「ごめんなさい」と謝るとその人は、少年に微笑みを返したということです。怖い人ではなかったのです。

なぜ、このようなできごとが起きましたのでしょうか。おそらく「あそここの家の人は、怖い人」といううわさが広まったのでしょう。うわさは、本当かどうか確かめなければ広まってしまいます。現在のコロナ禍のように人々が不安を感じている時ほど「うわさ」は広がると言われます。根も葉もないうわさが広まらないためにも、私たちは絶えず「それ、本当？」と注意する必要があります。いったん立ち止まって、ゆっくりと本当かどうか確かめる習慣をもちたいものです。少年に微笑みを返すような人が、怖い人にされてしまわないように。

## お知らせ

今年度の学校祭（醍醐祭）は、10月6日（水）に文化の部、10月7日（木）に体育の部を実施する予定です。合唱の部（合唱コンクール）は、延期します。感染対策を徹底して実施するために文化の部の展示鑑賞を除いて保護者の皆様や来賓の皆様のご参観は、申し訳ありませんがご遠慮いただきますようお願いいたします。なお、展示鑑賞は10月6日（水）の午後3時半から参観していただけます。（裏面もご覧ください）

## 第3回定期考查

9月9日（木）と10日（金）に第3回定期テストを実施しました。夏季休業後、それほど間をおかず実施しましたが、生徒の皆さん、真剣に問題用紙に向き合い、解答していました。



テストは、返却後が大切です。どうしても点数だけに关心が向いて一喜一憂しがちになります。しかし、大切なことは、点数ではなくどこができる、どこができなかつたかをていねいに細かく点検することです。特にできなかつたところは、できるようになるまでやり直してください。そして、同じような問題が出題されたときには、できるようにしてください。

また、テスト前の学習を振り返ってください。学習時間（総時間）は適切だったかや各教科への時間配分はどうだったか、自分に合った学習方法だったかなどを点検してください。

## オンライン臨時生徒総会



9月14日（火）6限にオンラインで臨時生徒総会を実施しました。校歌を静聴して始まった生徒総会は、生徒会規約の改正について審議されました。内容は、生徒会本部役員の選挙公示を前に生徒会本部の役員構成と役割を改編しようというものです。議長任命、基調提案、質疑応答、採決と続きました。そして、議案は賛成多数で可決され、次の生徒会本部役員選書は新しい生徒会規約に則って行われます。



## 生徒会本部役員選挙 告示

9月22日（水）に 生徒会本部役員の改選に伴う選挙告示が昼休みに全校放送がありました。

選挙管理委員長と副委員長が緊張した様子で放送をしていました。9月24日（金）から立候補の受付が始まりました。新しい体制で、醍醐中学校の伝統である「元気な生徒会活動」の継承を願っています。

## ALT レオ先生とお別れ



4年間お世話になったALTのレオ先生が9月末で離任されました。最終勤務日でした9月24日（金）の朝学活時に全校放送でお話をして頂きました。また、英語の授業時にお別れメッセージを伝えました。

新天地でのご活躍を祈念しています。